

平成 25 年 6 月 12 日

JENESYS2.0 青少年交流短期招へい事業 SAARC (南アジア地域協力連合) 訪日団第 3 陣 (大学生) の受入について

JENESYS2.0 青少年交流短期招へい事業は、日本経済の再生に向けて、青少年交流を通じて、日本の強みやブランド、日本的な「価値」に関する理解と関心を深めるという観点から日本政府により勧められている事業です。世界各国約 30,000 人の青少年を日本に招へいし、日本各地の企業・自治体・学校等を訪問し、日本の先端技術の優位性や地方の自然・歴史の魅力を学び、日本の人々と友情や信頼を培うことを目指したプログラムとなっています。実施団体としてプログラムの企画運営を担当している一般財団法人日本国際協力センターからの協力依頼により、福島大学で 6 月 12 日 (水) にインド、アフガニスタン、バングラデシュの学生 88 名を受入れ、「最先端技術研究の紹介」や「学生交流活動」を実施することとなりました。

学生交流活動では、福島大学学生 57 名が、福島や福島大学での学生生活を紹介したり、キャンパスウォークを行って施設やクラブ活動の様子を案内する活動が予定されています。本学から学生交流活動に参加する学生の多くは、日本政府が昨年度に実施したアジア大洋州地域及び北米地域との青少年交流 (キズナ強化プロジェクト) により、主にアジア・オセアニア地域での学生交流事業で海外渡航経験のある学生たちであり、派遣時に温かく受入れてくださった諸外国の若者たちと同じように、訪問学生を迎え入れるため、学生企画によりお互いを紹介し合い、親睦を深める活動を企画しています。当日のスケジュールについては、裏面を参照ください。

【事業名】 JENESYS2.0青少年交流短期招へい事業

SAARC（南アジア地域協力連合）訪日団第3陣（大学生）の受入

【日時】 平成 25 年 6 月 12 日（水）11：00～15：30

【招へい者】 SAARC（南アジア地域協力連合）インド、アフガニスタン、
バングラデシュより学生 88 名

【活動内容】 「大学紹介」「最先端技術研究の紹介」「学生交流活動」
詳細は下記日程表を参照ください。

【会場】 福島大学 金谷川キャンパス

【JENESYS2.0青少年交流短期招へい事業 6月12日（水）福島大学訪問日程】

時間	行程	場所
11：00～11：30	・大学紹介（福島大学の概要、震災後の取り組み） 発表：国際交流センター 副センター長マクマイケル・ウィリアム	共生システム理 工学類後援募金 記念棟（大会議 室）
11：30～12：00	・先端技術研究紹介「ロボット工学について」 講演：副学長（研究担当）高橋 隆行 教授	記念棟（大会議 室）
12：00～13：20	・昼食	大学会館 2 階
13：20～14：00	・アイスブレーキング ・学長挨拶 ・福島大学学生によるプレゼンテーション 「福島・福島大学について」（10分） 「福島大学災害ボランティアセンターについて」（10分）	（大集会室）
14：00～14：30	・JENESYS 訪問団留学生によるプレゼンテーション 「各国の紹介（アフガニスタン、インド、バングラデシュ）」	
14：30～15：30	・福島大学学生サークル D-fool によるダンス披露 ・キャンパスウォーク（9グループ） キャンパスウォークの中で、茶道体験、アカペラサークル練習風景の見学等を予定。	

【担当窓口】

福島大学国際交流センター

担当：六ヶ所 TEL：024-503-3066